

北海道北見支援学校



学校だより

第1号



令和5年 4月28日（金）発行

教育目標：一人一人の児童生徒が自立し、社会参加するための教育を目指す
☆生活する力 ☆協力する力 ☆はたらく力 ☆とりくむ力

「一年間よろしくお願ひします」

校長 坂本 清

暖かい日差しが日中の気温を一段と上げ、新たな芽吹きが感じられる季節を迎えました。いよいよ新しい1年が始まり、今年度は小学部4名、中学部12名、高等部14名を迎え106名の児童生徒で今年度の学びが始まりました。

すでに、入学式後2週間以上経過し、子供たちも様々な表情を見せてくれております。なかには、新しい環境に慣れるまで戸惑う様子も見られましたが、少しずつ活動のペースをつかみ落ち着いて取り組む様子が見られています。

申し遅れましたが、この4月1日に、菅原 靖博 前校長の後任として着任した 坂本 清（さかもときよし）と申します。前任校は日高管内にある平取養護学校で教頭からの昇任です。大変微力ではありますが、全教職員と力を合わせて児童生徒たちのために尽くしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

さて、今年度、本校では、目的と根拠を明確にし、「見やすさ、聞きやすさ、わかりやすさ」を追求することにより学校力を向上させることを教育の重点目標としています。ねらいに迫る教育、見やすさ、聞きやすさ、わかりやすさを重視し、一人一人の指導目標の達成に向けた児童生徒の主体性を引き出す指導など、教職員一同で取り組んでいくことを考えています。そして、子供たちにとっては、自分がやりたいこと、取り組みたいことを主体的に行動できるよう、挑戦していけるよう導いていきたいと思ひております。

また、今年度は3年間続いた新型コロナへの対応が変更されます。

このことにより、教育活動にも昨年度と変更が生じると思ひます。改めてねらい・目的に立ち返り、教職員一同、保護者や地域と協力して、北海道の教育理念でもあります「自立と共生」と本校が目指す「子供たちの自己実現」に向けて教育活動を充実・発展させていきたいと考えています。

一年間どうぞよろしくおねがひします。